

優秀賞

受賞者ニックネーム: じょう（京都市西京区在住 中学2年生）	
作品名: 『目薬ゲーム』	
作品概要: 目薬を動かして敵を倒しつつ、充血した目のところまでたどり着き、目薬をさすゲームです	
この作品の遊び方: スペースキーを押すと、本体から一滴の目薬が発射されます。その目薬で、敵の血の涙を撃退できます。矢印キーで移動できます。また、本体は黒い壁か血の涙に当たると、スタート地点に戻ります。また、進んでいくと敵の行動パターンが変わり難くなるので、SAFE ZONE をうまく利用して回避しましょう。バリアをとると、すこしのあいだ血の涙に当たっても、大丈夫になります。	
工夫したところ: 実際に子供に遊んでもらうとスペースキーを連打してゲームが固まってしまうことに気がつきました。だからスペースキーを連打しても、目薬があまり発射されないようにしました。また、遊んでもらうと最短距離でゴールに向かうので、迷路の遠いところにも行きたくるように、バリアのアイテムを設置しました。	
この作品を作ろうと思った動機: 僕はアクションゲームが好きだったので、自分でもつくれるのか？作って見たら制作の苦勞がわかるのかもしれないと思っていました。そしてぜひ作ってみたいと思い、作りました。その時花粉症のシーズンで、目薬を思い出したので、目薬にしました。	
この作品で一番見て欲しい部分は!: 敵の動きを、三段階にしました。一段階目は本体めがけて敵が飛んできます。二段階目は一気に5発の敵の血の涙が飛んできます。そして3段階目はその5発の血の涙が本体めがけて飛んできます。進めば進むほど難しくなります。	
審査員の先生のコメント: 迷路ゲームとシューティングゲームを組み合わせたところがいいですね。涙が追尾してくるアイデアもゲームを面白くしています。敵キャラの動きが何通りかあって工夫しており、飽きないゲームになっていますね。自分の涙を発射して血の涙を打つところの動きにもうひと工夫があればより完成度の高い作品になると思います。	